

インプロ（即興劇）観劇と体験



実施
学校名 渋谷区立富谷小学校

日時 令和6年11月8日（金）

場所 体育館

プログラム概要

- ・事前に児童が考えたセリフやタイトルを使い、キャストがその場で創作したインプロ（即興劇）を体験しました。
- ・代表児童と講師が一緒に行うインプロを観劇することで、演劇や表現することへの興味や関心が高まりました。
- ・ワークショップでは、言葉を使わずに物や情景を身体で表わすゲームなど、チームで協力しながら即興で表現する体験をしました。

体験風景

1 インプロ観劇



児童が事前に紙に書いたセリフや物語のタイトルなどを使いながら、キャストがその場で劇を創作し、披露しました。児童からは、笑いや驚きの声上がり、大きな拍手が送られました。

2 インプロ体験（低学年）



代表児童4名が、インプロを体験しました。色々なセリフと表現で、講師と一緒に冒険物語を創り出しました。

3 インプロ体験（高学年）



代表児童3名が講師と一緒に、童話「赤ずきん」の続きを創作しました。即興で生み出されるセリフと演技による予想外のストーリーが展開されると、会場から大きな歓声が沸き起こりました。

4 ワークショップ



講師から「相手のアイデアを受け入れ、もっと素敵にするために頑張る」というインプロの基本「YES AND」のお話がありました。児童は、チームで協力しながら、表現の難しさや楽しさを体験していました。

参加した児童の声・反応

- ・即興劇でしか見るることができない、面白い場面を見ることができました。よく考えられた物語も面白いのですが、即興劇の良さを知ることができました。
- ・セリフをかんでもしまっても、気にせず楽しそうに演じていて、楽しくなりました。学習発表会では、もしミスをしてしまっても楽しんでやりたいと思います。
- ・初めてインプロを見ましたが、とてもすごいと思いました。あんなに早くみんなとコミュニケーションを取ることができるのは、「YES AND」を意識しているからだと思いました。